

令和元年度返子市まち・ひと・しごと創生総合戦略（基本目標）の進捗状況表

基本目標 1 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

数値目標		合計特殊出生率が1.41になっている。					
2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	目標
1.34	1.28	1.32	1.40	1.28			1.41
基本的方向		具体的施策				自己評価<再掲>	
【基本的方向 1】 若い世代が結婚・妊娠・出産・育児しやすい環境づくりを進める		①結婚から妊娠、出産に向けた支援				達成しなかった	
		②子育てを支える取組みの推進				達成した	
		③子育てを楽しめる環境づくりの推進				達成しなかった	
		④支援を必要とする子どもへの取組みの推進				達成した	
【基本的方向 2】 子どもたちが学びやすい環境整備をさらに進め、子どもたちの生きる力をより一層高める教育を実践する		①学校教育の充実				達成した	
		②支援を必要とする児童・生徒への取組みの推進				達成した	
		③子どもの社会教育環境の充実				達成した	
【基本的方向 3】 男女が共に働きながら子育てしやすい環境を整えるなど、ワーク・ライフ・バランスの実現に向けた取組みを進める		①ワーク・ライフ・バランスの実現に寄与する取組みの推進				達成した	
		②働きながら子育てしやすい環境の整備				達成しなかった	

基本目標2 逗子市への新しいひとの流れをつくる

数値目標	5年間の転入超過数が累計で1,000人になっている。					
2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	目標
184	239	362(累計601)	49(累計650)	44(累計694)	315(累計1,009)	1,000
基本的方向	具体的施策					自己評価<再掲>
【基本的方向1】 逗子市での居住を潜在的に希望している層を、逗子市への移住に確実に結びつけ、逗子市への定住を促進する	①移住・定住施策の推進					達成しなかった
【基本的方向2】 「また訪れたい」「いつか訪れたい」から「いつかは住んでみたい」という気持ちになるようなシティプロモーションを推進する。	①シティプロモーションの推進					達成した
	②交流人口の増加に寄与する取組みの充実					達成しなかった

基本目標3 逗子市に暮らしながら「しごと」の希望をかなえる

数値目標	個人市民税納税義務者数が28,000人になっている。 ※均等割のみの者を除く。					
2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	目標
27,568	27,438	27,858	27,987	28,083	28,165	28,000

基本的方向	具体的施策	自己評価<再掲>
【基本的方向1】 東京・横浜への通勤圏に位置する住宅都市として発展してきた逗子市の性格を踏まえ、逗子市に暮らしながら快適に「しごと」が行えるよう環境整備を進める	①快適な通勤環境の支援	達成した(※)
	①商工業の活性化への支援	達成しなかった
	②漁業の活性化への支援	達成しなかった
【基本的方向2】 商工業や漁業など逗子市の地域産業の活性化を図る	③その他地域産業の活性化に資する事業の推進	達成した
	【基本的方向3】 ダイバーシティ(多様性)を受け入れながら、若者、女性、高齢者、障がい者などあらゆる立場の人が活躍できるよう、就労支援や新たな「しごと」の場などの創出を目指す	①多様な働き手、柔軟な働き方への支援
	②新たなビジネス等の創出への支援	達成しなかった

※推進会議の意見を受け、「達成した」に修正

基本目標 4 魅力的で、誰もがいつまでも安心して健康に暮らせるまちづくりを推進する

数値目標	市外転出者アンケートで、「事情が許せば返子に戻ってきたい」とする人の割合が75パーセントになっている。					
2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	目標
—	64.6%	77.0%	78.4%	74.7%	78.9%	75%
基本的方向	具体的施策					自己評価<再掲>
【基本的方向1】 市民の誰もが返子市に住んでいることを誇りに思い、「いつまでも住み続けたい」と思えるような、魅力的な地域づくりを進める	①シビック、プライドの醸成につながる取組みの推進					達成しなかった
	②魅力的な活動あふれるまちづくりの推進					達成した
	③自然を生かしたまちづくりの推進					達成しなかった
	④快適なまちづくりの推進					達成した
	⑤持続可能なまちづくりの推進					目標年次までに達成できない見込みである
【基本的方向2】 市民同士のつながりを深め、安全安心のまちづくりを進める	①市民同士をつなぐ事業の推進					達成しなかった
	②安心して暮らせるまちづくりの推進					達成した
【基本的方向3】 誰もがいつまでも健康でいきいきと暮らせるような環境づくりを進める	①健康長寿のまちづくりの推進					達成しなかった

逗子市まち・ひと・しごと創生総合戦略等推進会議の意見等

基本目標1 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

数値目標はデータの性質上現段階で把握できないが、KPIについては9項目中6項目の達成となっている。達成しなかったKPIについて精査し、今後の取組みにつなげていく必要がある。

なお、事業の推進に関して、次のとおり意見があったので、参考とされたい。

- ・ 新型コロナウイルスによる影響は多方面にわたることから、目標（KPI）を達成しなかったものについては、それが新型コロナウイルスによる影響によるものか、他の要因によるものか分析を行うべきである。
- ・ 未実施となっている施策（婚活の支援）について、総合戦略への記載が単なる画餅に終わらないよう、現状に即した施策を推進されたい。
- ・ 市の取組みだけで目標達成できるものではなく、国の施策等と連携して取組みを推進されたい。

基本目標2 逗子市への新しいひとの流れをつくる

数値目標は達成できたが、KPIについては3項目中1項目の達成となっている。達成しなかったKPIについて精査し、今後の取組みにつなげていく必要がある。

なお、事業の推進に関して、次のとおり意見があったので、参考とされたい。

- ・ 世田谷区、大田区といった東京都特別区の神奈川県に隣接しているエリアからの転入者が多いことから、これらのエリアへ重点的にプロモーションをするなど、積極的なアプローチを仕掛けるべきである。
- ・ 関係人口を逗子市のみで増やすことは困難なため、住民を含む近隣市町や関係団体などの産官学金労言で連携した取組みを推進されたい。

基本目標3 逗子市に暮らしながら「しごと」の希望をかなえる

数値目標は達成できたが、KPIについては6項目中2項目の達成となっている。達成しなかったKPIについて精査し、今後の取組みにつなげていく必要がある。

なお、事業の推進に関して、次のとおり意見があったので、参考とされたい。

- ・ 基本的方向1「具体的施策①快適な通勤環境の支援」について、市の取組状況のみをもって「達成できなかった」と評価しているが、地方創生は民間も含め推進していくことが肝要であり、民間の取組みを踏まえて評価、検証すべきと、一昨年度意見している。従って、今年度についても、基本的方向1は、「達成できた」とすることが妥当である。

基本目標4 魅力的で、誰もがいつまでも安心して健康に暮らせるまちづくりを推進する

数値目標は達成できたが、KPI については8項目中3項目の達成となっている。達成しなかったKPIについて精査し、今後の取組みにつなげていく必要がある。

なお、事業の推進に関して、次のとおり意見があったので、参考とされたい。

- ・ 基本的方向3「具体的施策①健康長寿のまちづくりの推進」では「元気な高齢者」の割合がKPIにされているが、主な取組みにもあるように、介護認定を受けている者の要介護度の維持や改善に向けた取組みも重要であるため、その点においても引き続き取組みを推進されたい。
- ・ 市民1人あたりのごみ排出量の減量については、レジ袋有料化の流れもあるため、引き続き取組みを推進されたい。

その他進捗状況の確認に係る意見

- ・ 新型コロナウイルス感染症の拡大の影響もあり、従来の前提が変わってきている。既存の取組みに縛られず、現下の状況に即した柔軟な対応を講じてもらいたい。
- ・ 資料にKPIに対する実績（数値）を記載しているが、増減等大きな変化があった際にはその原因や理由を記載する欄があってもいいと思われる。